

「東京都の医療施設」結果の概要

【医療施設（動態）調査】

1 施設の種別別にみた施設数（図1、表1）

《 病院数は前年に比べ1施設減少

《 一般診療所（無床）と歯科診療所は増加、一般診療所（有床）は減少 》

- * 病院は 665 施設で、前年に比べ 1 施設減少。
昭和 55 年の 761 施設をピークに減少傾向に転じ、平成 9 年以降は 700 施設を割っている。
療養病床を有する病院は年々増加。16 年は病院全体の 35.2% となっている。
- * 一般診療所は 12,197 施設で、前年に比べ 133 施設増加。
有床診療所は 1,063 施設（一般診療所数の 8.7%）で年々減少し、無床診療所が増加。
- * 歯科診療所は 10,441 施設で、前年に比べ 90 施設増加。調査開始以来増加傾向。

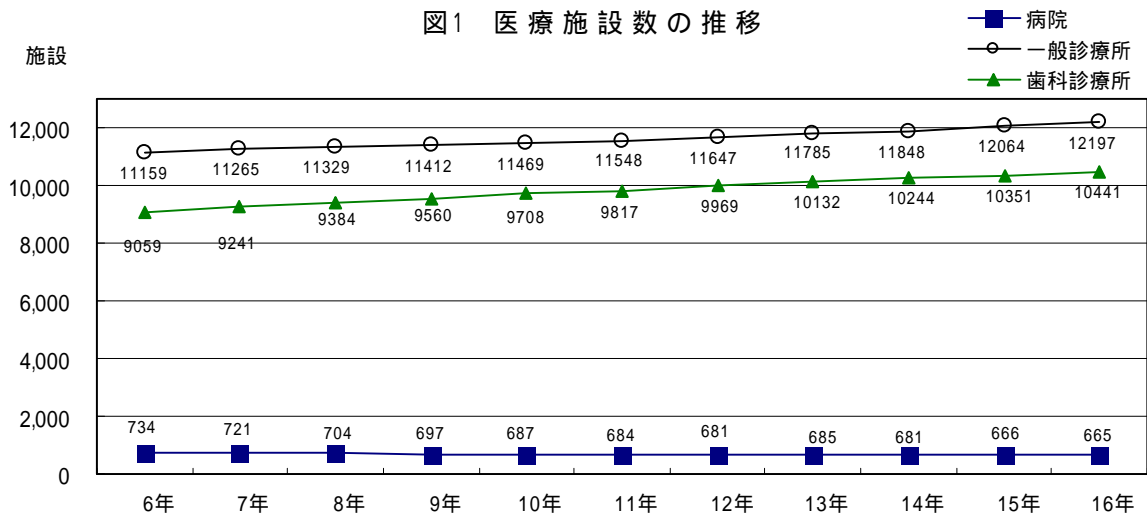


表1 施設の種別別にみた施設数

	平成14年	平成15年		平成16年	
	施設数	施設数	対14年増減率 (%)	施設数	対15年増減率 (%)
総数	22,773	23,081	1.4	23,303	1.0
病院	681	666	2.2	665	0.2
精神病院	56	56	0.0	56	0.0
結核療養所	-	-	-	-	-
一般病院 (再掲)	625	610	2.4	609	0.2
療養病床を有する病院	198	228	15.2	234	2.6
一般診療所	11,848	12,064	1.8	12,197	1.1
有床	1,150	1,101	4.3	1,063	3.5
無床	10,698	10,963	2.5	11,134	1.6
歯科診療所	10,244	10,351	1.0	10,441	0.9

療養病床：病院の病床（精神病床、感染症病床、結核病床を除く。）又は一般診療所の病床のうち主として長期にわたり療養を必要とする患者を入院させるための病床

2 開設者別にみた施設数（表2）

《 病院は、「医療法人」で5施設増加、「個人」で5施設減少 一般診療所、歯科診療所ともに「医療法人」が増加 》

- * 病院は「医療法人」が375施設（病院数の56.4%）と最も多く、次いで「個人」が87施設（同13.1%）。
前年に比較すると「医療法人」で5施設増加。「個人」で5施設減少。
- * 一般診療所は「個人」が7,809施設（一般診療所数の64.0%）で最多。
これに次ぐ「医療法人」は2,858施設（同23.4%）で、増加傾向。
- * 歯科診療所は「個人」が8,926施設（歯科診療所数の85.5%）と最多で増加傾向。
次いで「医療法人」が1,434施設（同13.7%）で、増加傾向。

表2 医療施設数の推移、開設者別

	施設数								
	病院			一般診療所			歯科診療所		
	平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年
総数	681	666	665	11,848	12,064	12,197	10,244	10,351	10,441
厚生労働省	9	9	5	2	3	3	-	-	-
その他の国	12	12	16	57	55	57	1	1	1
東京都	23	22	20	24	24	24	1	1	1
市町村	9	9	9	114	115	109	15	14	12
日赤	4	4	4	22	22	23	-	-	-
済生会・北海道	2	2	2	3	3	3	-	-	-
厚生連	-	-	-	2	2	2	-	-	-
国保連	1	1	1	-	-	-	-	-	-
社会保険関係団体	18	17	17	161	158	150	6	6	7
公益法人	41	41	42	159	154	153	33	33	32
医療法人	374	370	375	2,549	2,729	2,858	1,251	1,342	1,434
学校法人	29	29	30	46	50	52	2	2	3
社会福祉法人	32	32	32	299	310	327	4	4	3
医療生協	5	7	7	38	41	43	-	-	-
会社	8	8	8	515	507	480	6	9	7
その他の法人	13	11	10	106	108	104	12	11	15
個人	101	92	87	7,751	7,783	7,809	8,913	8,928	8,926

3 病床の規模別にみた施設数（表3）

《 「20～49床」で3施設と最も減少、「200～299床」で5施設増加 》

- * 200床未満の病院が471施設（病院数の70.8%）、病院全体の3分の2以上を占める。
前年と比較すると、一般病院の「20～49床」で3施設と最も減少。「200～299床」で5施設増加。

表3 病床の規模別にみた病院数

	総数			精神病院			一般病院		
	平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年	平成14年	平成15年	平成16年
総数	681	666	665	56	56	56	625	610	609
20～49床	129	126	123	3	3	3	126	123	120
50～99	186	178	177	6	6	6	180	172	171
100～199	172	171	171	14	14	14	158	157	157
200～299	61	56	61	11	11	11	50	45	50
300～399	47	50	49	10	10	11	37	40	38
400～499	29	29	28	7	7	6	22	22	22
500床以上	57	56	56	5	5	5	52	51	51

4 診療科目別にみた施設数（表4）

《 前年と比較すると、

一般病院は「小児科」「歯科」「神経科」などが施設総数に対する割合で低下。

「リハビリテーション科」「消化器科（胃腸科）」「麻酔科」などが上昇。 》

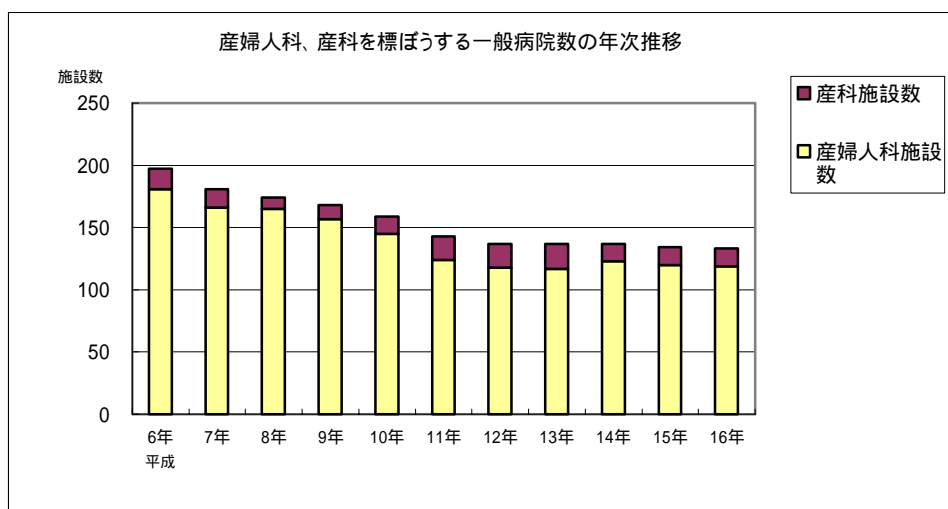
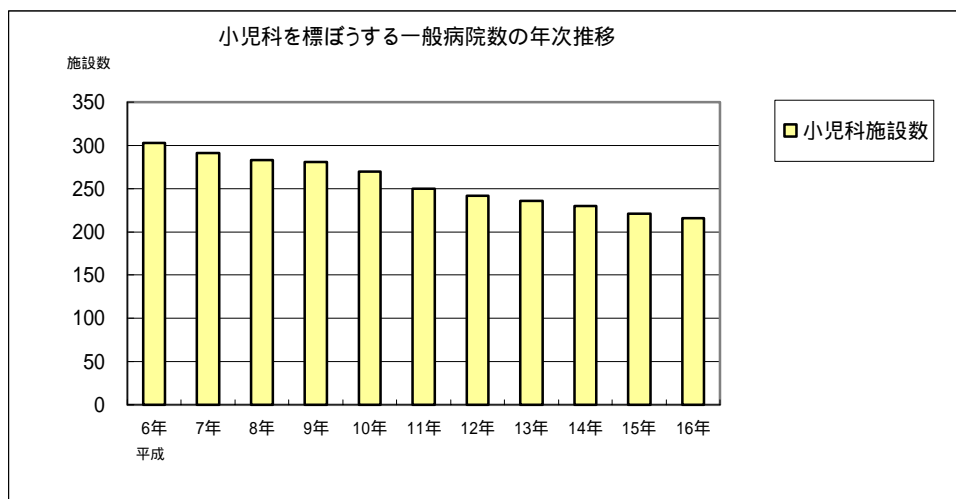
表4 診療科目別にみた一般病院数（重複計上）

	平成14年		平成15年		平成16年	
	施設数	施設総数に対する割合(%)	施設数	施設総数に対する割合(%)	施設数	施設総数に対する割合(%)
施設総数	625	100.0	610	100.0	609	100.0
内科	571	91.4	560	91.8	560	92.0
呼吸器科	145	23.2	142	23.3	148	24.3
消化器科 (胃腸科)	279	44.6	274	44.9	282	46.3
循環器科	233	37.3	233	38.2	238	39.1
小児科	230	36.8	221	36.2	216	35.5
精神科	130	20.8	134	22.0	137	22.5
神経科	62	9.9	64	10.5	62	10.2
神経内科	106	17.0	106	17.4	107	17.6
心療内科	33	5.3	35	5.7	35	5.7
アレルギー科	26	4.2	25	4.1	25	4.1
リウマチ科	44	7.0	45	7.4	49	8.0
外科	435	69.6	425	69.7	425	69.8
整形外科	423	67.7	411	67.4	414	68.0
形成外科	83	13.3	85	13.9	85	14.0
美容外科	7	1.1	8	1.3	9	1.5
脳神経外科	186	29.8	186	30.5	185	30.4
呼吸器外科	34	5.4	34	5.6	36	5.9
心臓血管外科	61	9.8	61	10.0	62	10.2
小児外科	20	3.2	23	3.8	23	3.8
産婦人科	123	19.7	120	19.7	119	19.5
産科	14	2.2	14	2.3	14	2.3
婦人科	74	11.8	75	12.3	76	12.5
眼科	201	32.2	199	32.6	200	32.8
耳鼻いんこう科	160	25.6	157	25.7	160	26.3
気管食道科	12	1.9	12	2.0	11	1.8
皮膚科	257	41.1	255	41.8	258	42.4
泌尿器科	228	36.5	224	36.7	230	37.8
性病科	5	0.8	5	0.8	5	0.8
こゝろ科	79	12.6	77	12.6	81	13.3
リハビリテーション科	294	47.0	296	48.5	306	50.2
放射線科	267	42.7	262	43.0	263	43.2
麻酔科	186	29.8	185	30.3	192	31.5
歯科	115	18.4	115	18.9	111	18.2
矯正歯科	14	2.2	13	2.1	14	2.3
小児歯科	14	2.2	14	2.3	14	2.3
歯科口腔外科	54	8.6	54	8.9	56	9.2

5 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする一般病院数の年次推移（表5）
 《 小児科は減少傾向が続く。産婦人科も平成14年を除き減少傾向 》

表5 小児科、産婦人科、産科を標ぼうする一般病院の年次推移

	小児科		産婦人科		産科		一般病院数
	施設数	施設総数に対する割合	施設数	施設総数に対する割合	施設数	施設総数に対する割合	
平成6年	303	44.8	181	26.7	16	2.4	677
7年	291	43.8	166	25.0	15	2.3	664
8年	283	43.7	165	25.5	9	1.4	648
9年	281	43.8	157	24.5	11	1.7	641
10年	270	42.8	145	23.0	14	2.2	631
11年	250	39.8	124	19.7	19	3.0	628
12年	242	38.8	118	18.9	19	3.0	624
13年	236	37.6	117	18.6	20	3.2	628
14年	230	36.8	123	19.7	14	2.2	625
15年	221	36.2	120	19.7	14	2.3	610
16年	216	35.5	119	19.5	14	2.3	609



(参考) 診療科目別にみた一般診療所数(重複計上)

	医療施設静態調査			動態調査
	平成8年	平成11年	平成14年	平成16年
施設総数	11,329	11,548	11,848	12,197
内科	7,372	7,530	7,738	7,916
呼吸器科	729	759	780	812
消化器科 (胃腸科)	1,877	1,963	2,054	2,113
循環器科	1,228	1,307	1,398	1,447
小児科	3,388	3,305	3,121	3,120
精神科	530	602	713	786
神経科	378	422	438	485
神経内科	244	252	275	288
心療内科	154	328	441	513
アレルギー科	154	350	560	652
リウマチ科	117	238	303	330
外科	1,808	1,795	1,749	1,786
整形外科	1,290	1,413	1,511	1,566
形成外科	216	271	316	375
美容外科	118	139	169	209
脳神経外科	78	90	111	127
呼吸器外科	7	9	12	13
心臓血管外科	9	9	19	20
小児外科	34	24	31	34
産婦人科	559	532	509	509
産科	118	117	81	83
婦人科	503	469	439	444
眼科	1,542	1,529	1,502	1,504
耳鼻いんこう科	943	933	935	940
気管食道科	156	156	140	148
皮膚科	2,171	2,260	2,325	2,435
泌尿器科	573	578	578	585
性病科	146	139	146	139
こゝろ門科	325	345	354	371
リハビリテーション科	886	941	1,040	1,116
放射線科	713	676	604	604
麻酔科	162	192	219	230
歯科	279	296	254	246
矯正歯科	13	13	14	19
小児歯科	16	17	22	27
歯科口腔外科	14	22	20	24

注 一般診療所の診療科目の変更は医療施設動態調査の調査対象でないため平成16年の数値は、平成14年静態調査時から新規開設及び廃止分の診療科目を加減したものの変更分は反映されていない。

6 施設の種別別にみた病床数（表6）

《 病床数は病院で増加、一般診療所では減少、療養病床は年々増加 》

- * 病院の病床数は129,669床で、前年に比べ416床増加。
平成16年は増加したものの、平成2年（141,029床）をピークに近年は減少傾向。
療養病床は、19,733床で、年々大幅に増加。一方、一般病床は減少傾向。
- * 一般診療所の病床数は7,733床で、前年に比べ348床減少し、毎年減少。

表6 施設・病床の種別別にみた病床数

	病 床 数				
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
病 院	130,475	131,036	130,932	129,253	129,669
精 神 病 床	25,766	25,644	25,717	25,558	25,575
感 染 症 病 床	185	149	149	143	143
結 核 病 床	1,334	1,409	1,182	1,110	1,110
療 養 病 床	8,610	13,160	16,847	19,309	19,733
一 般 病 床	94,580	90,674	87,037	83,133	83,108
一 般 診 療 所	9,164	8,931	8,378	8,081	7,733

注1 「一般病床」は、平成12年は「その他の病床等」（報告書では便宜上「一般病床」と表章していた。）のうち「療養型病床群」を除いたものであり、平成13、14年は「その他の病床等」のうち「療養病床等」を除いたものである。

2 「療養病床」は、平成12年は「療養型病床群」であり、平成13、14年は「療養病床等」である。

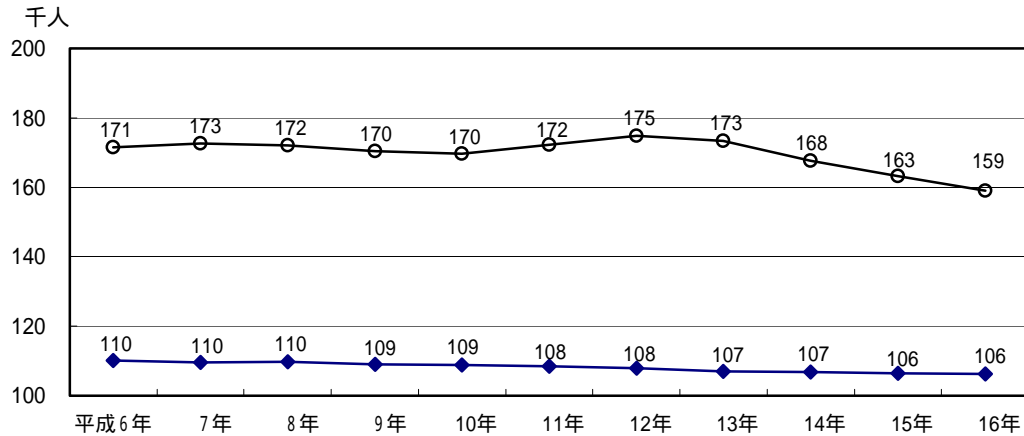
【病院報告】

6 病院の1日平均患者数（図1）

- * 1日平均在院患者数は、106,218人で、前年に比べ204人（0.2%）減少。
- * 1日平均外来患者数は159,010人で前年に比べ4,200人（2.6%）減少。

図1 1日平均患者数

◆ 1日平均在院患者数
○ 1日平均外来患者数



注 1日平均外来患者数の算出式は、平成11年まで「年間外来患者延数÷当該年の年間日数から、日曜日・国民の祝日・休日及び年末年始の各3日間を除いた数」であった。ここでは、各年の結果を現行の算出式で再計算したので、平成11年以前の報告書と一致していない。

7 病院の平均在院日数（表1）

- * 平均在院日数は28.5日で、前年に比べ0.3日短縮。
 - ・ 精神病床が245.6日で、前年に比べ8.2日短縮。
 - ・ 結核病床が80.3日で、前年に比べ2.8日短縮。
 - ・ 一般病床が18.0日で、前年に4.9日短縮。

表1 病床の種類別にみた平均在院日数

	平均在院日数				
	平成12年	平成13年	平成14年	平成15年	平成16年
総数	31.6	31.0	29.9	28.8	28.5
精神病床	262.2	262.4	256.3	253.8	245.6
結核病床	93.2	87.3	82.5	83.1	80.3
療養病床	-	-	-	-	199.0
一般病床	25.2	24.7	23.8	22.9	18.0

注 「一般病床」の数は、平成13年から15年までは「その他病床等」の数